

悪性腫瘍合併例に対する ECMO 治療の有用性の研究について

この度海老名総合病院救急集中治療科では入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた研究を実施させていただいております。

この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。またプライバシー保護について法令等を遵守し研究を行わせて頂きます。

試料・情報について、本研究への利用をのぞまれない場合は以下担当医師にご連絡ください。

1. 研究目的 悪性腫瘍合併例に対する ECMO 治療の有用性を確認する事を目的とする。
2. 研究方法
 - 1) 研究対象
当院で 2021 年 4 月から 2025 年 3 月までに ECMO 管理を施行され入院加療を行った 181 例（重複あり）のうち、悪性腫瘍合併していた 8 例を対象とした。
 - 2) 実施期間
2025 年 4 月から 2026 年 10 月
 - 3) 研究方法
悪性腫瘍合併例に対する ECMO 治療の適応と課題についてカルテを後ろ向きに検討を行う。
 - 4) 研究成果の公表
本研究は第 53 回日本救急医学会学術集会総会発表予定である。結果により論文発表を行う。
3. 試料・情報
上記、研究対象期間中の対象患者様のカルテを後ろ向きに調査する。
4. 外部への試料・情報の提供
個人が特定できる情報(氏名、住所、生年月日など)は除外した形でデータ集積を行います。
データの紛失・改ざん・漏洩などを防ぐためデータベースへのアクセスは ID・パスワード等、適切に管理しています。
収集した匿名化データは海外含む学術研究施設に提供されますが、診療の質評価および研究目的以外には使用致しません。研究成果は個人が特定できないような形で発表を行います。
5. 本研究責任者およびお問合せ先
本研究にご質問がありましたら下記の連絡先までお問合せください。お申し出によりそれ以降の分析から個人データを除外することは可能ですが、お申し出時点より前の分析および発表済の研究結果からの削除は出来ない場合がありますのでご承知くださいますようお願い致します。

施設名 : 海老名総合病院
住所 : 神奈川県海老名市中央 4 丁目 16-1
電話 : 046-233-1311
研究責任者 : 診療部 救急集中治療科 日上 滋雄